

凡事徹底(縁)

八代第一中学校
生徒指導通心
第2号 2023. 4. 14(金)

校訓：一中生徒としての最善最高の自覚と実践 綱領：至誠貫徹・真理探究・耐久持続
学校教育目標：『みんなが安心して笑顔で過ごせる学校』
スローガン：『夢実現・自己実現』～笑顔と挑戦 一中プライド～

「夢実現・自己実現」～4月の生徒指導月目標は「爽やかな挨拶」です～



今週は、転任された先生方との出会い、学級担任との出会い、クラスメイトとの出会い、出会いづくりの1週間になりました。入学式に臨む1年生の姿、新入生を迎え入れる準備に励む先輩達の姿には、それぞれの自覚と温かい心のこもった動きが見られました。

この出会いを大切に、1年後の自分の成長を楽しみにしましょう。一人一人の個性を大切に認め合い、励まし合いながら、みんなが頑張れる一中づくりを始めましょう。

見えない何かに感謝する心を～生徒も先生も笑顔で頑張れる学校②～



何気ない日常の中で、みなさんが使う教室や特別教室、トイレ、校舎を歩いていると、自分が掃除の担当箇所ではないのですが、本当にきれいだなあと感じることもあります。給食も同様です。自分で調理しているわけではありませんが、毎日温かい給食を当たり前のように幸せな気持ちでいただいています。

そして、写真にある校内の花の数々。誰が、いつ、どのように手入れをされているのでしょうか。誰かが、私たちの心を和ませてくれているのです。このように、私たちの日常には「気づかないが整っている」こ

とがたくさんありますよね。全てのことを自分一人の力で成し遂げることは不可能です。であれば、見えない何かに感謝する「心」を育てることが大切ではないかと考えます。この「見えない何かに感謝する心」が育てば、教室やトイレを簡単に汚さない、公共の「物」を粗末に扱わない、もっと言えば、使う前に、使った後に、食べる前に、食べた後に「次の人や次のこと」を考える「心の余裕」が生まれるのではないのでしょうか。見えない何かに感謝する。言葉には出せないこともあります。心の中で、そっとつぶやくことも大切かと思います。通心を読み終わったらすぐに、自分の身の回りを見渡して見て下さい。新たな「発見」から、新たな「成長」が見られるかもしれません。